

ツキノワグマに注意！！

今年度、県内ではツキノワグマの目撃が相次いでおり、クマによる人身被害も発生しております。
また、秋の行楽シーズンはキノコ狩りや登山など、山に入る機会が多くなるため、クマに遭遇するリスクがさらに高まります。

クマに遭遇しない、襲われないために以下の点についてご注意ください。

遭遇しないために

✓ クマの痕跡が見られる場所には近づかない

糞



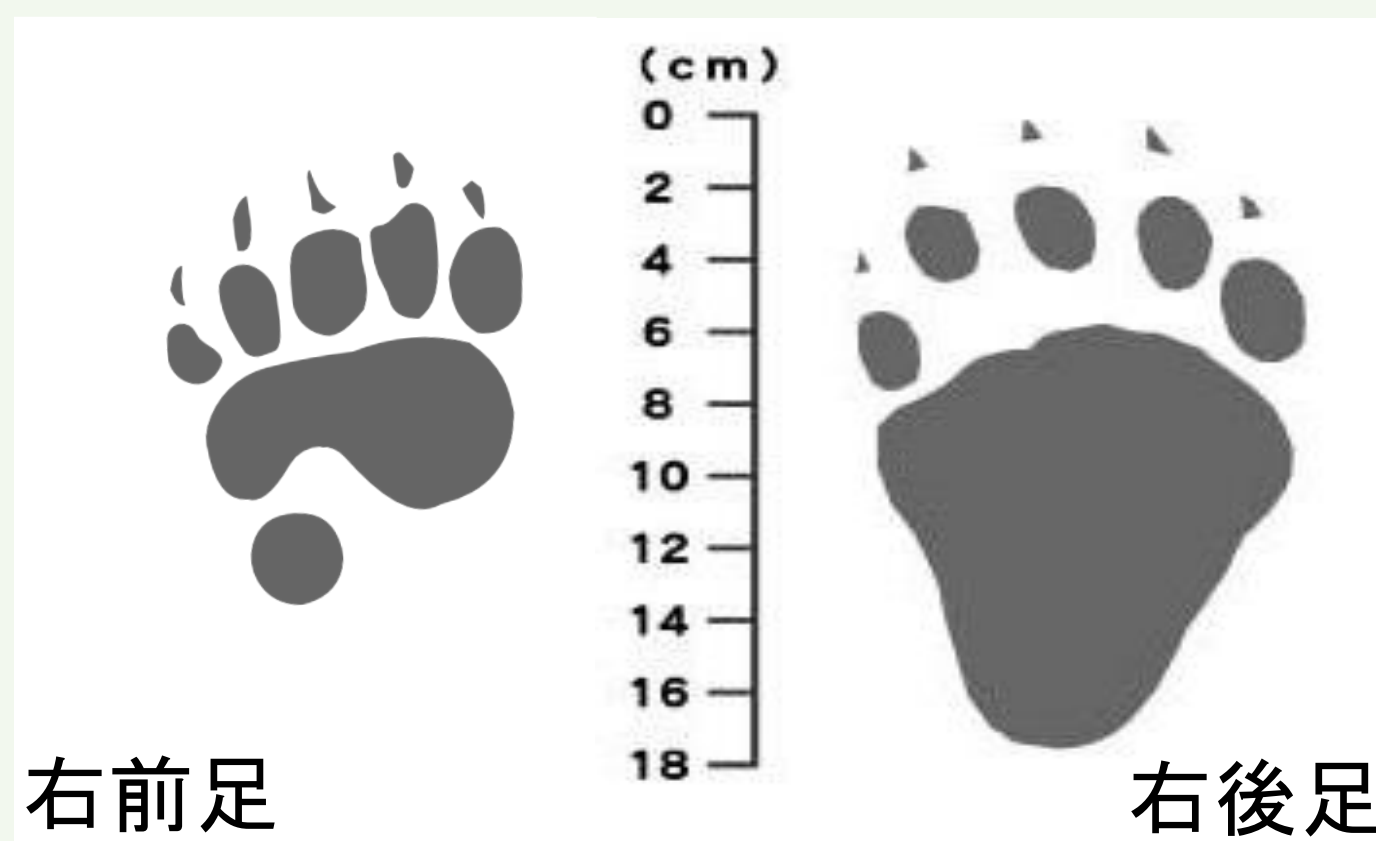
・季節や食べ物によって変化しますが、人間のものに近いといわれます。
・人間と同じかちょっと大きめで形も似ています。

熊棚



・樹上に折った枝を集めたもので、鳥の巣に似ていますが、枯葉がつくことで区別します。
・クマは樹上で枝を折り、手繰り寄せてドングリなどを食べるため、次々と一箇所に枝が積み上げられて棚状の構造に発展するものと考えられています。

足跡



✓ クマの行動を知り、であわないようにする

日中に行動し、特に朝夕の行動が活発です。人目のない夜間は人家の近くに来ることもあります。

山際や山中で活動する際は、**なるべく複数人で行動する**、もしくは**クマ鈴やラジオなど音のするものを身に付け、クマに自分の存在を知らせるよう**行動しましょう。



クマ鈴お貸しします

貸出施設

- ・県庁自然保護課
- ・各地方振興局
- ・野生生物共生センター

人の生活域に住み着かせないために

✓ クマの餌となり得るものを放置しない(生ごみ、収穫しない柿の木など)

✓ ペットフードや家畜の餌を食べていたとの報告もあります 納屋などに保管しておくようにしましょう



万が一遭遇してしまったら

✓ クマの逃げ道をふさがないように、クマから目を離さず、ゆっくりと後ずさりしながら離れる

✓ クマとの間に立木等の障害物を入れることができる位置に移動する

✓ 背中を見せ走って逃げない(本能的に襲ってくる)

子グマを見つけたら**近くに親グマがいる**と考えられます。
親グマは子グマを守るために攻撃してくる可能性がありますので、決して近づかず、そっと立ち去りましょう。

